

第1回パワーエレクトロニクスセミナー

パワーエレクトロニクス分野のプロジェクトリーダーへ捧ぐ、
今後10年の技術戦略と組織運営方法

主催：株式会社パワエレアカデミー

日時：9月30日(月) 13:00～17:00

講師：国立大学法人島根大学 准教授(工学博士) 山本 真義氏

会場：神奈川県横浜市西区北幸 2-8-4 横浜西口KNビル9F(最後に地図を記載)

参加費：29800円(テキスト代・喫茶代・消費税含む)

セミナー概要

パワーエレクトロニクス分野の2013年現在における最新技術のご紹介と、今後10年間に考えられるパワーエレクトロニクス技術動向を揭示します。特に、パワー半導体、制御、磁気部品、受動部品および回路構成の5つの視点から、それぞれの分野における技術潮流と今後の技術的な舵取りに必要な方向性を明確化致します。第2部では地方大学に基盤がなかった1研究室を、わずか6年間で学術論文10本／年、外部資金2000万円、ドクターコース学生4名を含む18名の構成員となるまでに組織改革を行った、島根大学パワーエレクトロニクス研究室のパワーエレクトロニクス分野におけるマネジメント手法もご紹介いたします。

プログラム

ー第1部 パワーエレクトロニクス分野の今後10年の技術予測ー

【13:00～14:50】

1. パワーエレクトロニクスが置かれている経済市場の立ち位置
2. 今後10年のパワーエレクトロニクス分野の技術動向
3. 自動車、船舶、宇宙分野におけるパワーエレクトロニクス技術と未来
4. 制御技術における今後10年(デジタルか、アナログか?)
5. パワー半導体の今後10年(SiCやGaNへの技術開発を進めても大丈夫か?)
6. 磁気部品の今後10年(高周波を見るか、大電力用を見るか?)
7. 受動部品の今後10年(積層セラミックコンデンサとフィルムコンデンサの未来は?)
8. 回路構成の今後10年(本当に回路構成は出尽くしたのか?)

プログラム

ー第2部 パワーエレクトロニクス分野のチームリーダー育成ー

【15:00～16:40】

1. 島根大学パワーエレクトロニクス研究室の取り組み
2. どの様に技術動向を予測するか
3. どの様にチームを動かし成果を挙げていくか
4. どの様にプロジェクトを遂行していくか
5. 自動車業界へのアプローチ(島根大学パワエレ研究室の事例)
6. トンネル用LED照明業界へのアプローチ(島根大学パワエレ研究室の事例)
7. ベンチャー企業立ち上げへのアプローチ(島根大学パワエレ研究室の事例)
8. おわりに

【16:40～17:00】

1. 質疑応答および名刺交換

【会場地図】

横浜駅西口から徒歩10分

